

「台湾・香港・韓国人日本語学習者数は 800 万人規模」からの  
「やさしい日本語ツーリズム」

～マーケティングの視点から見た日本語教育～

やさしい日本語ツーリズム研究会 事務局長

吉開 章 (株式会社電通)



# 発表の流れ

- ①私は何でこんなことしてるのか（25分）
- ②国際交流基金・電通調査の読み方（15分）
- ③各自注目した調査結果・ディスカッション（60分）

# 自己紹介

- 福岡県柳川市出身
- 理系 + 言語オタク
  - 外国語もコンピュータ言語も暗号も同等に関心
  - 教養学部時代はフランス語履修クラス
- キャリアの中心はデジタルマーケティング

# 日本語教育に関わるきっかけ

- 2009年「フランス語ってタダで勉強できるじゃん」と気づく
  - 言語交換コミュニティ **Livemocha** に参加
  - フランス人お姉さんに添削してもらいたいなあ
- 実際に教えてくれたのは、**アルジェリア**や**モロッコ**の人たち
  - 初めて「フランコフォン」の存在を知る
- 彼らの「日本語を教えてくれ」という**ニーズに圧倒**される
  - それ以来Livemochaで日本語添削に熱中

# その後から現在に至るまで

- 2010年 **日本語教育能力検定試験**に合格
- 2014年 **日本語学習者支援に特化した**、通称「**日本語コミュニティ**」主催



- 2017年7月現在**26000人規模のメンバー**を抱え**200人超の日本語教師有資格者**と日々活動中

# 「日本語コミュニティ」実践からの 主な関心事項は2つ

- **日本語学習者そのもの**

- ネットを活用して学習する世界中の若者

国際交流基金・電通共同調査

- **職業としての日本語教師の可能性**

- 仕事として自己投資した人が報われる世界

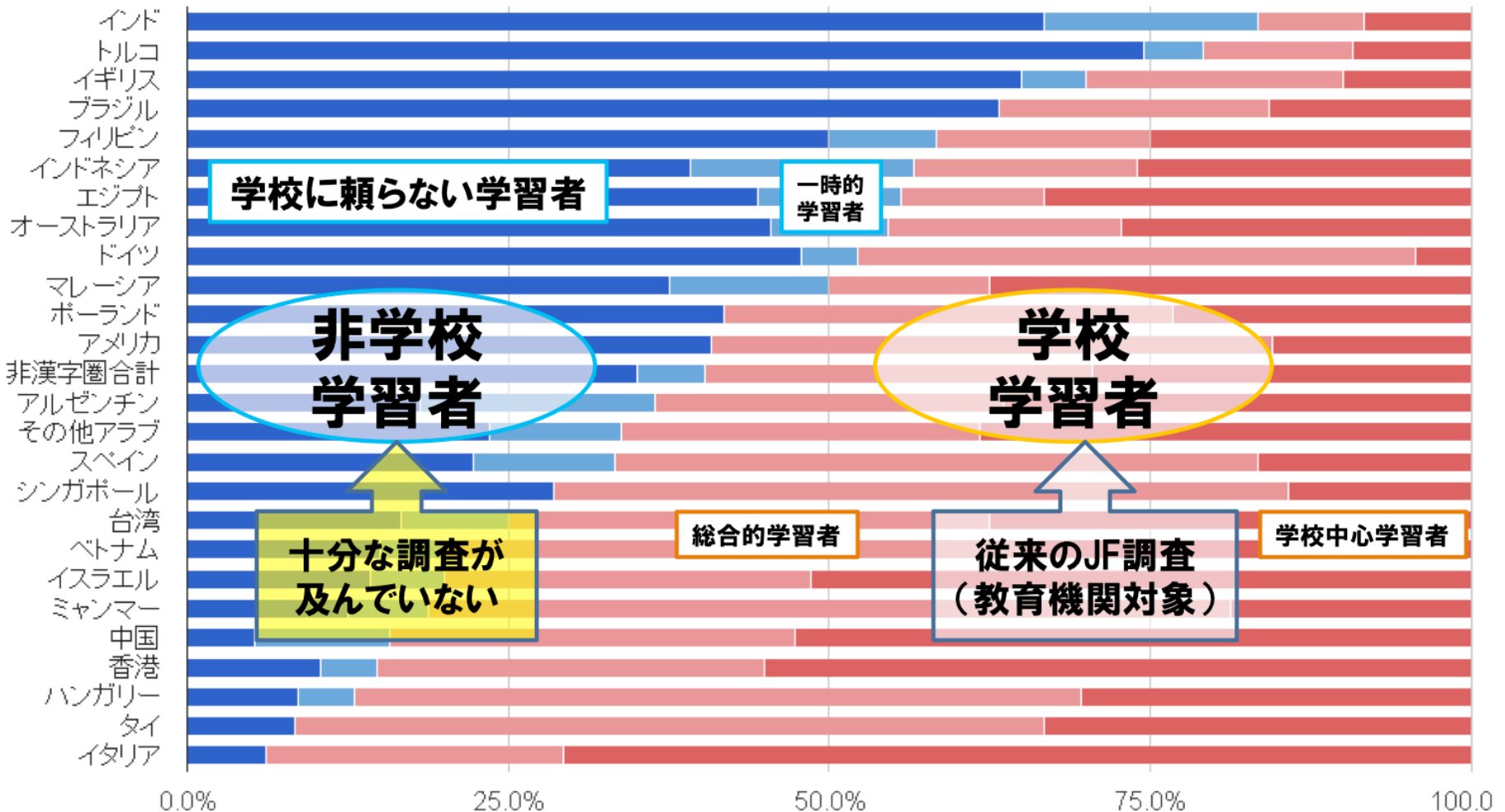
やさしい日本語ツーリズム

2014年、最初の一歩を踏み出す。

「日本語学習者の学習意識における学習者本人と  
日本語教育者・一般日本人の認識の差」  
(吉開2014) を発表

第10回日本語教育・日本研究シンポジウム（香港）

# 非漢字圏学習者の約40%が 学校で学んだことがない (吉開2014)



しかし「何人いるのか」は正確に推計できなかった



「世界中のネット学習者の  
定期的実態調査は喫緊の課題！」

「国際交流基金の調査対象範囲  
として定義すべき！」

「日本語学習者の学習意識における学習者本人と日本語教育者・一般日本人の認識の差」（吉開2014）

と言いつつ、特に世の中は何も動かなかった。

# 一般市民や民間の視点から見た日本語教育

- 数字がないので、評価できない
- 評価できないので、各自経験の範囲で話す。
- 評価できないので、民間資金が入らない

数字があれば、日本語教育を動かせる

もう、自分でやるしかない！

でも会社は日本語教育など興味無い

もう、仕事を作るしかない！

# ちょうどその頃、 福岡県柳川の実家での母と会話

“柳川駅で外人さんば  
よう見るばってん  
英語が話せんけん、  
なんもしてやれんとよ”



あれ？そんなに英語話す観光客が  
多いんだっけ、柳川って。

教え子のヌルさん（インドネシア人）を紹介  
（Livemochaの教え子、その後九大で博士号）



“日本語でよければ、  
私が外人さんの世話ばするたい”

!!

地方観光を支えるインバウンド客は  
日本語学習が盛んな台湾・香港・韓国人。

旅行グループの中には1人ぐらい  
日本語がわかる人がいるだろう。

ならば、通訳はいらないじゃないか。  
日本語でいいじゃないか。



でも日本語初学者にも  
わかる話し方をする必要はある。



一般市民が「やさしい日本語」で外国人に  
話すようになれば、  
地方が変わるのではないか。

「やさしい日本語ツールリズム」  
構想が生まれる

地縁血縁をたどって柳川市長に直談判



あっというまに柳川市の  
「まち・ひと・しごと創生総合戦略」  
に取り入れてもらった

市職員のご尽力で国に交付金申請



「内閣府地方創生加速化交付金」事業  
として採択（1500万円）

市税を使わずに、  
ふるさとのための事業を実現

さらにこの企画を全国に広げるために

東京外国語大学荒川洋平教授と、

ヒューマンアカデミーに直談判

地方創生、その手があったか！



「やさしい日本語」で  
おもてなしをしよう！  
英語でなくて、いいんです。



「やさしい日本語ツーリズム研究会」  
立ち上げ。



※2017年4月からは東海大学加藤好崇教授が代表

やっと、仕事になった。

会社も認めるようになった。

さあ、やりたかった調査をしよう。

# 言語文化教育研究学会第53回月例会

## 国際交流基金・電通共同実施 「台湾・香港・韓国日本語学習者調査」 の読み方

調査レポートは以下から入手できます。

<https://goo.gl/7QwIF5>

2017年7月22日

吉開章



# 主な調査目的 (台湾・香港・韓国18-64男女対象)

- 学習中および学習経験者の割合・人数推計
- 「どちらかといえば日本語が話せる」割合
- 学習方法（複数選択、独学含む）
- 日本への旅行経験（学習経験有無別）
- 日本旅行での、日本人との会話時の言語希望
- 以上の性年齢別集計および様々なクロス集計

# 調査設計概要

	台湾	香港	韓国
目的	1) 本人への直接アンケートで日本語学習者割合・日本語会話可能者割合・学習方法を把握する 2) 日本語学習経験有無が訪日旅行回数や旅行先での希望使用言語にどう影響するか把握する		
対象	18歳から64歳までの男女		
手法	現地調査会社が保有するパネルによる、Webアンケート		
サンプル割り当て方針	回収サンプル数：1000件。 割付は対象地域の性年齢別の人口比率と分析に十分な回収数を考慮し、 全体サンプル数1000件を10または5の単位で割り当て。（15歳-24歳は18-24歳に按分）		
人口の再構成	香港については、女性が多い年齢層は広東語を話さない海外から女性労働者の影響とみなし、 同年齢層男性人口を女性人口にもあてはめて、広東語話者の人口として再構成した。		
設問・回答言語	中国語（繁体字）	広東語	韓国語
サンプル回収期間	2016年6月8日～6月17日	2016年9月7日-9月16日	2016年12月1日-12月9日
調査主体	独立行政法人国際交流基金・株式会社電通		
調査実施会社	株式会社電通マクロミルインサイト		

- 18-64歳男女対象：中等以下の教育機関所属者はほとんど含まない
- パネル保有する調査会社によるWebアンケート
  - 層化抽出法などは不使用、都市部に偏っている可能性はある

# 日本語の会話程度

Q1) あなたは日本語はどれくらい話せますか？(1つだけ)	1	まあまあ/よく話せる	Q1) 請問您會說多少日語？(單選)	1	說得還可以/說得
	2	少しだけ話せる		2	會說一點點
	3	ほとんど話せない		3	不太會說
	4	全く話せない		4	完全不會說

会話が少しでも可能と  
思っている

まあまあ・よく話せる

少しだけ話せる

会話が可能と  
思っていない

ほとんど話せない

全く話せない

あくまで「本人の自己申告」  
必ずいずれかに分類

# 学習経験と方法

Q2) あなたは日本語の勉強をしたことがありますか？(1つだけ)	1	現在勉強している	Q2) 請問您學過日語嗎？(單選)	1	現在正在學習
	2	以前勉強していた		2	以前曾學習過
	3	勉強したことがない ⇒Q4		3	從來沒學過 ⇒Q4
Q3) あなたはどのようにして日本語を勉強しましたか/していますか？(複数選択)	1-1	独学で(ネット上のe-ラーニングで)	Q3) 您是如何學習日語的/如何在學習日語？(多重選擇)	1	靠自己自修
	1-2	独学で(テレビやラジオの語学番組で)			
	1-3	独学で(その他)			
	2	日本人の友人と		2	跟日本朋友學
	3	個人の家庭教師と		3	請個人家教
	4	学校の科目として(小学校・中学校・高等学校)		4	學校的教學課程
	5	大学、短大、専門学校の専攻・第2外国語として		5	學校的主修・副修
	6	民間の日本語学校で		6	私人的日語補習班/日語學校
	7	公共またはボランティアの日本語教室で		7	公家或免費的義工日語教學
8	この中にはない	8	這裡面沒有符合的答案		

学習方法過去と現在を区別しない

→「現在学習している中の独習者割合」の推計はできない

# 日本旅行で、日本人と話したい言語

## 日本人に外国語を求める

<p>Q5) 日本旅行で、地元の日本人と話すなら、以下のどれを選びますか？(1つだけ)</p>	1-1	日本人に中国語で話してほしい	<p>Q5) 在日本觀光，如果有機會與富地的日本人交談的話，您希望選擇下面的哪一項？(單選)</p>	1	希望日本人能夠用中文交談
	1-2	日本人に広東語で話してほしい			
	1-3	日本人に韓国語で話してほしい			
	2	日本人に英語で話してほしい		2	希望日本人能夠用英語交談
	3	私が少し練習して日本語で話したい		3	用我練習過的日語交談
	4	私が一生懸命練習して日本語で話したい		4	用我努力學過的日語交談
5	一切話したくない	5	不想和人交談		
6	当てはまるものがない	6	這裡面沒有符合的答案		

自分が日本語を話したい

# 1 : エグゼクティブサマリー

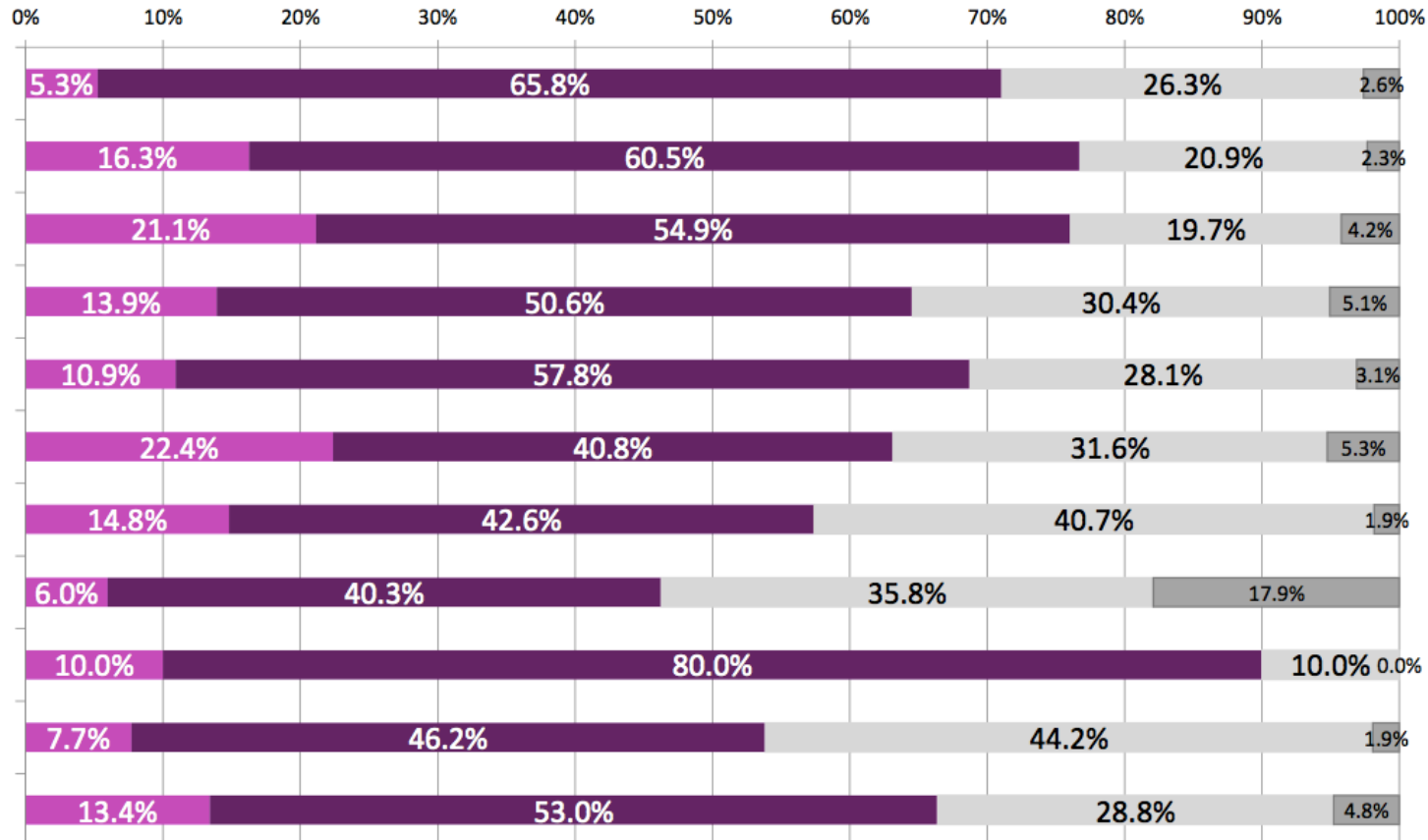
18歳～64歳男女		台湾		香港（広東語話者のみ）		韓国	
日本語学習経験割合	現在学習中	12.8%		9.7%		16.3%	
	（現在学習中の人口推計）	170～240万人 （2014年人口基準）		35～52万人 （2014年再構成後人口基準）		493～654万人 （2016年人口基準）	
	学習経験者全体	60.4%		39.8%		71.9%	
少しでも日本語での会話が可能な割合	全体	41.5%		31.3%		40.7%	
	日本語学習経験者中の割合	66.4%		78.6%		56.2%	
	3人集まったら1人は少しでも会話可能な人がいる確率	80.0%		67.6%		79.1%	
学習経験者の学習方法（複数選択）	独学の割合	41.9%		48.2%		55.6%	
	機関学習の割合	70.5%		59.8%		60.6%	
	独学のみ、機関学習なしの割合	21.7%		29.4%		33.5%	
	機関学習のみ、独学なしの割合	50.3%		41.0%		38.5%	
訪日観光関係		学習経験者	未経験者	学習経験者	未経験者	学習経験者	未経験者
訪日経験	訪日経験あり	83.1%	52.0%	82.2%	58.0%	72.9%	45.5%
	リピーター（2回以上）	57.1%	27.0%	65.8%	35.0%	46.9%	18.2%
日本旅行で、日本人と会話する時の希望言語	自分が日本語で話したい	66.1%	0.0%	65.8%	1.7%	62.2%	15.3%
	（台湾・香港）日本人に中国語で話してほしい	14.1%	60.1%	4.8%	19.6%	19.2%	42.0%
	（韓国）日本人に韓国語で話してほしい						
	日本人に広東語で話してほしい			11.8%	27.4%		
日本人に英語で話してほしい	14.4%	25.8%	17.1%	44.2%	15.4%	31.7%	

# 2 : サマリー解説

18歳～64歳男女	台湾	香港（広東語話者のみ）	韓国
日本語学習経験割合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在日本語学習中の人の割合が12.8%、人口にして200万人規模と推定</li> <li>・学習経験者が60.4%と韓国に次ぐ高率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在日本語学習中の人の割合が9.7%、人口にして40万人規模と推定</li> <li>・学習経験者が39.8%と他に比べ低率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在日本語学習中の人の割合が16.3%と、台湾の12.8%よりも上。人口にして570万人規模と推定。</li> <li>・学習経験者が71.9%と台湾を大きく超える高率</li> </ul>
少しでも日本語での会話が可能な割合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少しでも日本語会話が可能と答えた人は41.5%、韓国と同程度。</li> <li>・台湾人が3人集まれば約8割の確率で1人は少しでも日本語を話す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習経験者中、少しでも会話可能と答えたのは78.6%と3国地域で最高。</li> <li>・香港人が3人集まれば約7割の確率で1人は少しでも日本語を話す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少しでも日本語会話が可能と答えた人は40.7%と、台湾の41.5%とほぼ同程度</li> <li>・韓国人が3人集まれば約8割の確率で1人は少しでも日本語を話す</li> </ul>
学習経験者の学習方法（教育機関学習・独学など）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習経験者のうち70.5%が教育機関での学習経験があり3国地域で最高値</li> <li>・教育機関のみ、独学なしと答えた割合が50.3%と最高</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習経験者中教育機関での学習経験者は59.8%と韓国と同規模</li> <li>・独学者のみの割合は29.4%と台湾を超え、韓国に近いレベル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習経験者のうち33.5%が独学のみであり、台湾の21.7%、香港の29.4%を超える</li> </ul>
訪日経験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪日経験は学習経験者中で83.1%と、香港とほぼ同程度の高率</li> <li>・2回以上のリピーターも学習経験者中57.1%と高率だが、香港の65.8%よりは下回った</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習経験者中訪日リピーター率が65.8%と最高</li> <li>・学習未経験者も35.0%がリピーター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪日経験は学習経験者中で72.9%、リピーター率も46.9%と高率だが台湾・香港に比べやや低い</li> </ul>
日本旅行で、日本人と会話する時の希望言語（学習経験者）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本人と日本語で話したいと思っている割合は66.1%と台湾・香港と同程度の高率</li> <li>・日本人に英語で話してほしいと思っている割合は14.4%と、香港・韓国と同程度の低率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本人と日本語で話したいと思っている割合は65.8%と台湾・韓国と同程度の高率</li> <li>・日本人に英語で話してほしいと思っている割合は17.1%と、台湾・韓国と同程度の低率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本人と日本語で話したいと思っている割合は62.2%と台湾・香港と同程度の高率</li> <li>・日本人に英語で話してほしいと思っている割合は15.4%と、台湾・香港と同程度の低率</li> </ul>
日本旅行で、日本人と会話する時の希望言語（学習未経験者）	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本人に中国語を話してほしいと思っている割合は60.1%と、英語の25.8%に比べて大幅に高い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本人に中国語を話してほしいと思っている割合は、広東語を話してほしい割合(27.4%)を下回る19.6%。英語を話してほしいと思っている割合は44.2%と、台湾の25.8%より高率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習未経験者で日本人と日本語で話したいと思う人は15.3%と、台湾・香港に比べて大きい。</li> </ul>

# 3 : 会話程度 (台湾)

■ 1 まあまあ/よく話せる   ■ 2 少しだけ話せる   ■ 3 ほとんど話せない   ■ 4 全く話せない





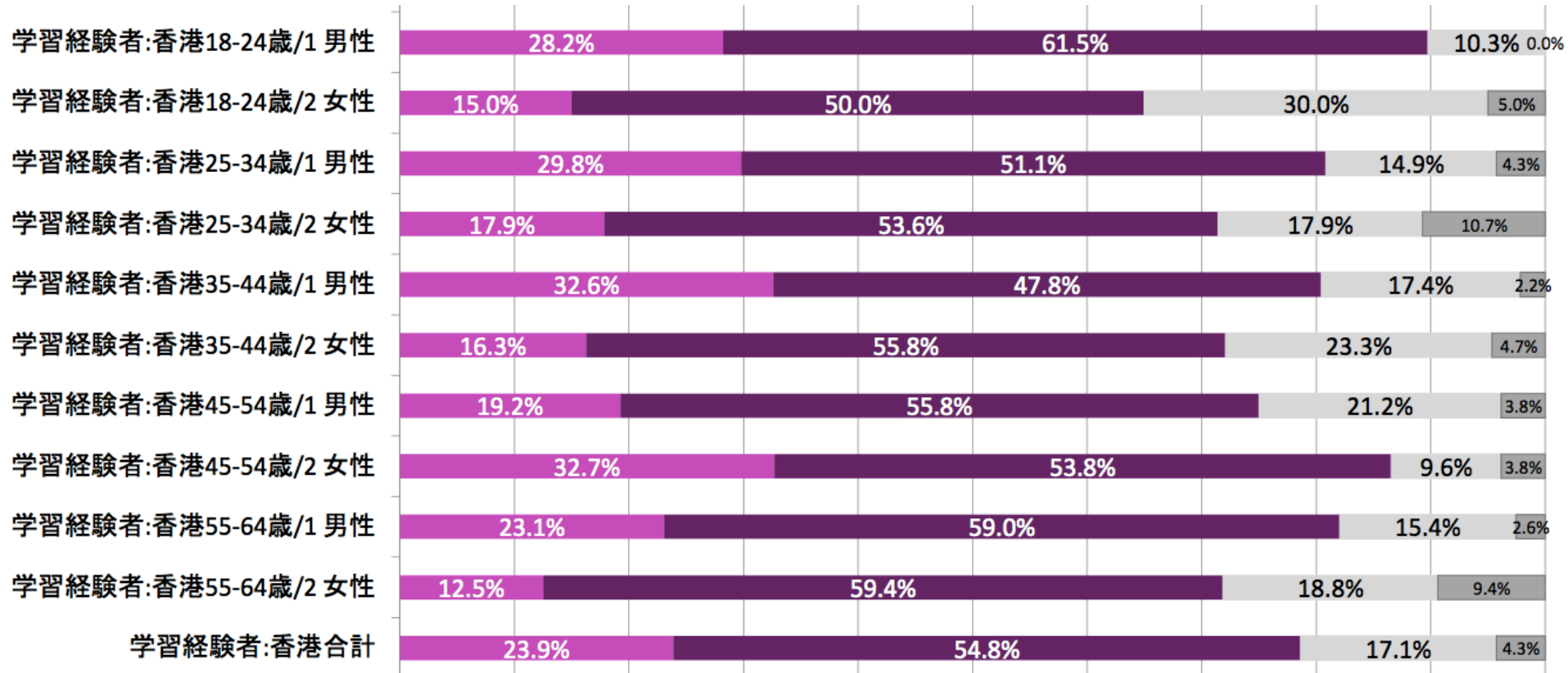
# 4：会話程度（香港）

■ 1 まあまあ/よく話せる

■ 2 少しだけ話せる

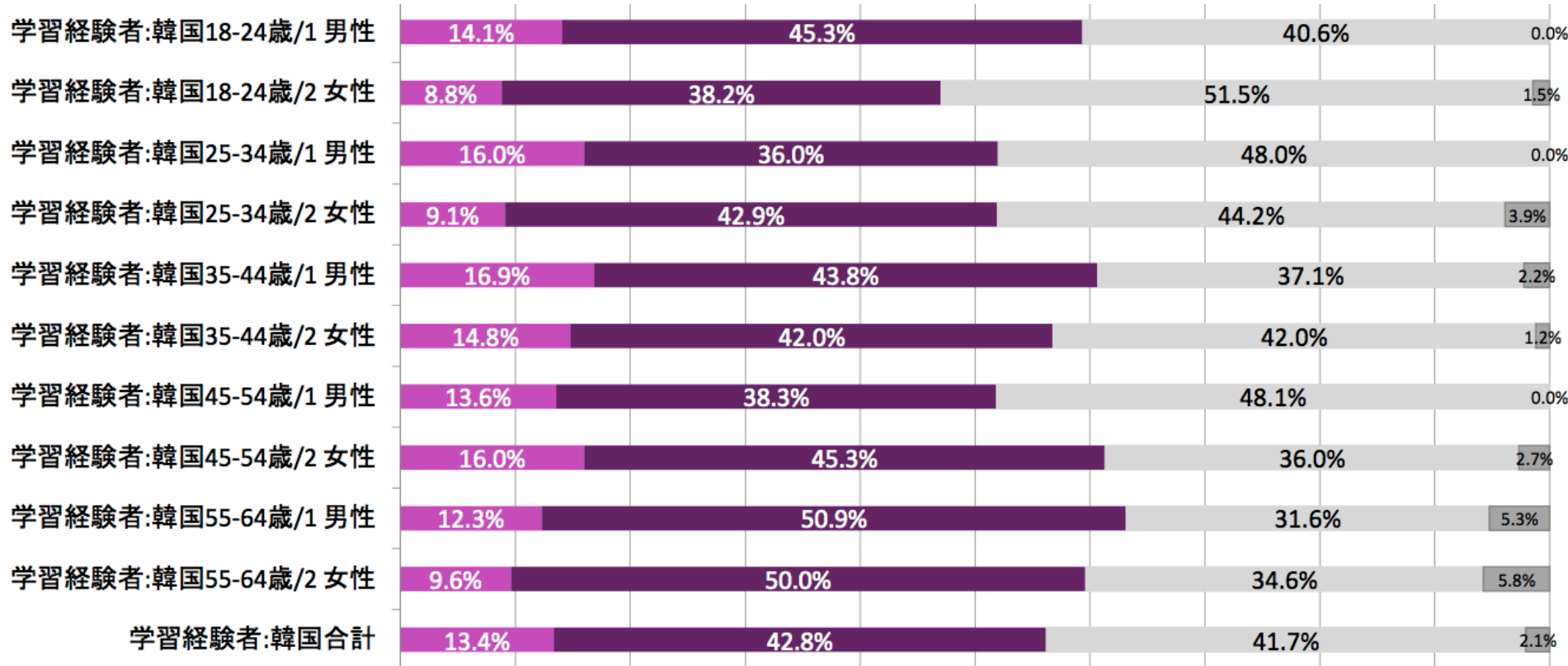
■ 3 ほとんど話せない

■ 4 全く話せない



# 5 : 会話程度 (韓国)

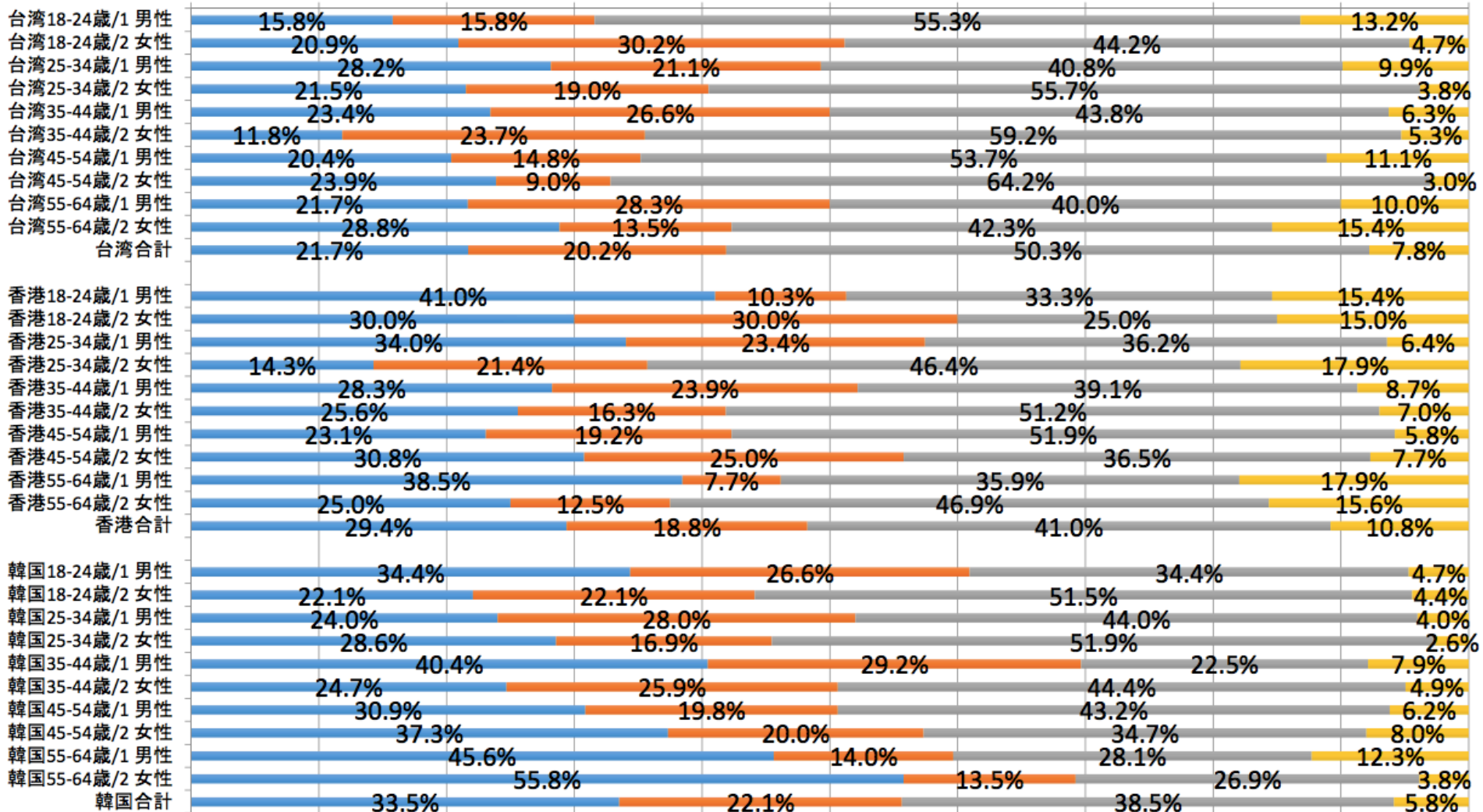
■ 1 まあまあ/よく話せる   ■ 2 少しだけ話せる   ■ 3 ほとんど話せない   ■ 4 全く話せない



# 6 : 学習経験者の学習方法・性年齢別

■ 独学のみ(機関学習なし) ■ 独学かつ機関学習 ■ 機関学習のみ(独学なし) ■ 独学なし機関学習なし

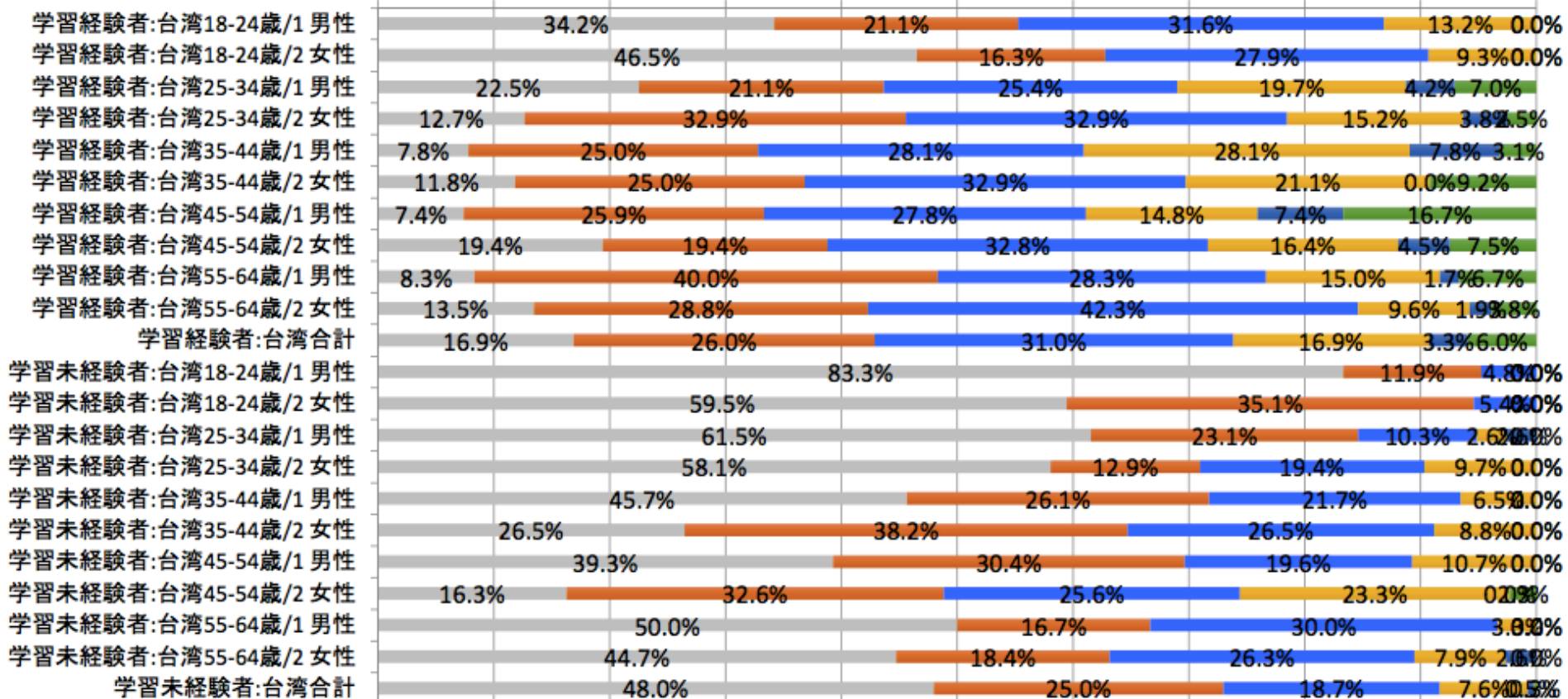
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



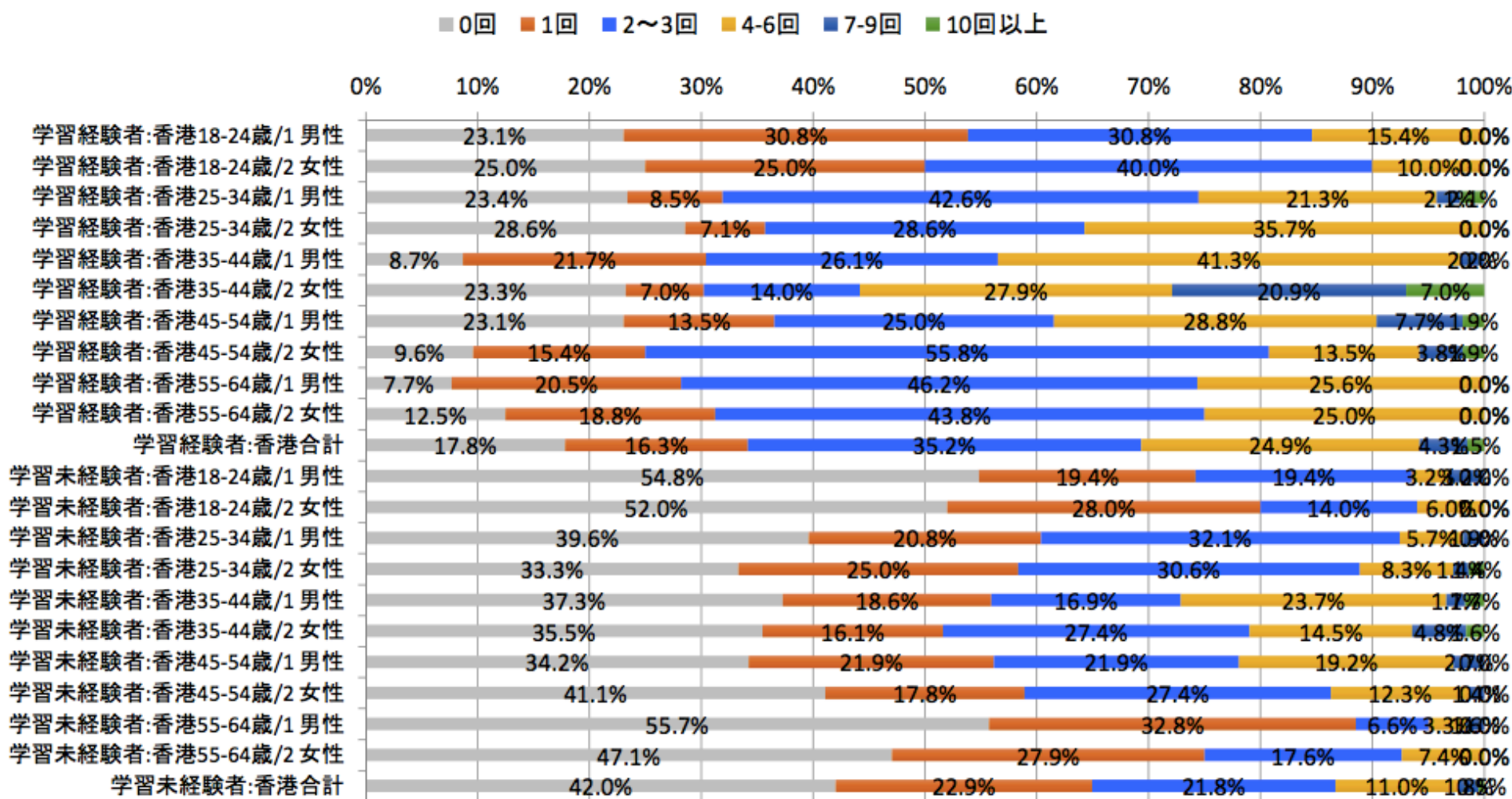
# 7：日本訪問回数（学習経験別・台湾）

■ 0回 ■ 1回 ■ 2~3回 ■ 4-6回 ■ 7-9回 ■ 10回以上

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

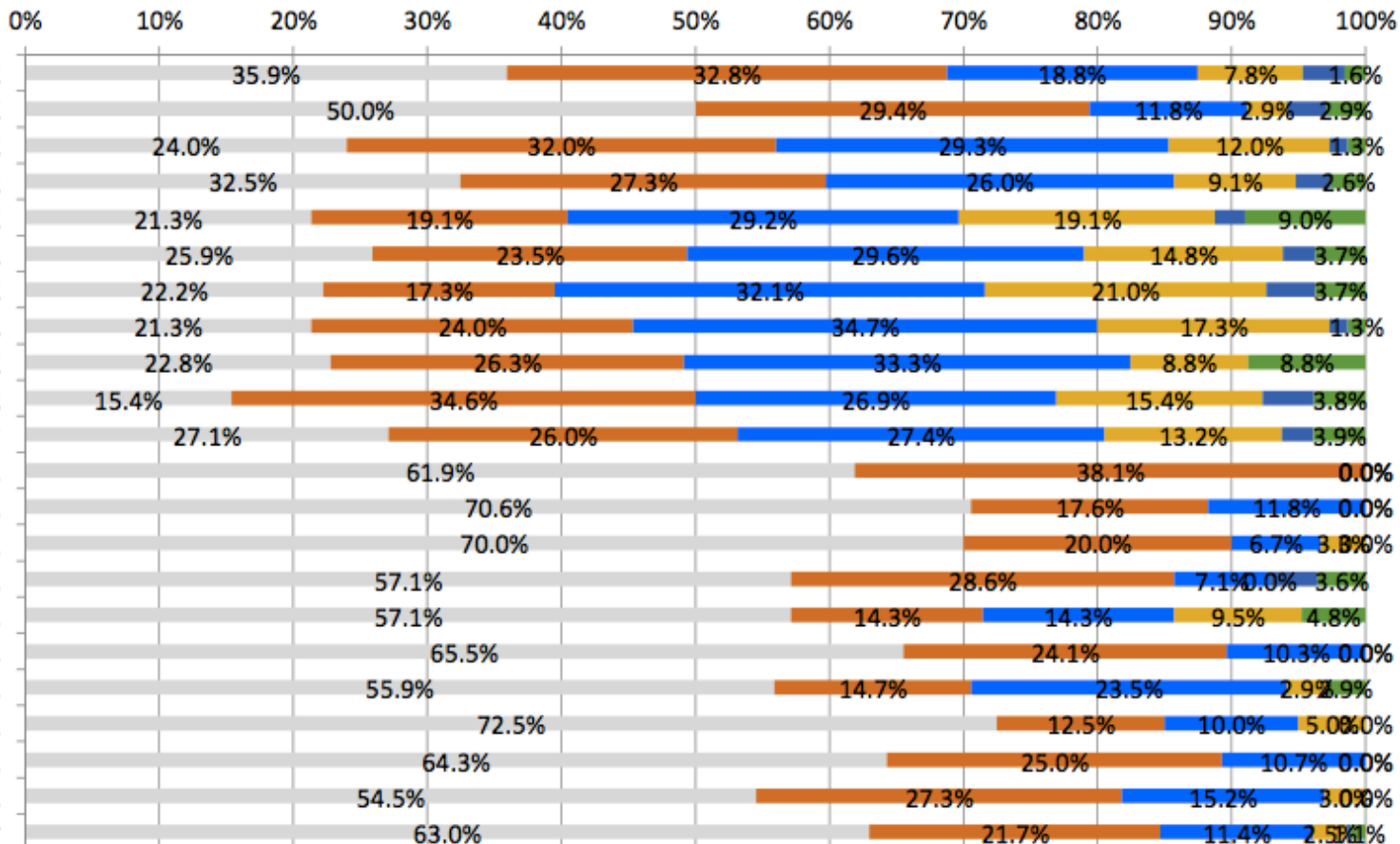


# 8 : 日本訪問回数 (学習経験別・香港)



# 9 : 日本訪問回数 (学習経験別・韓国)

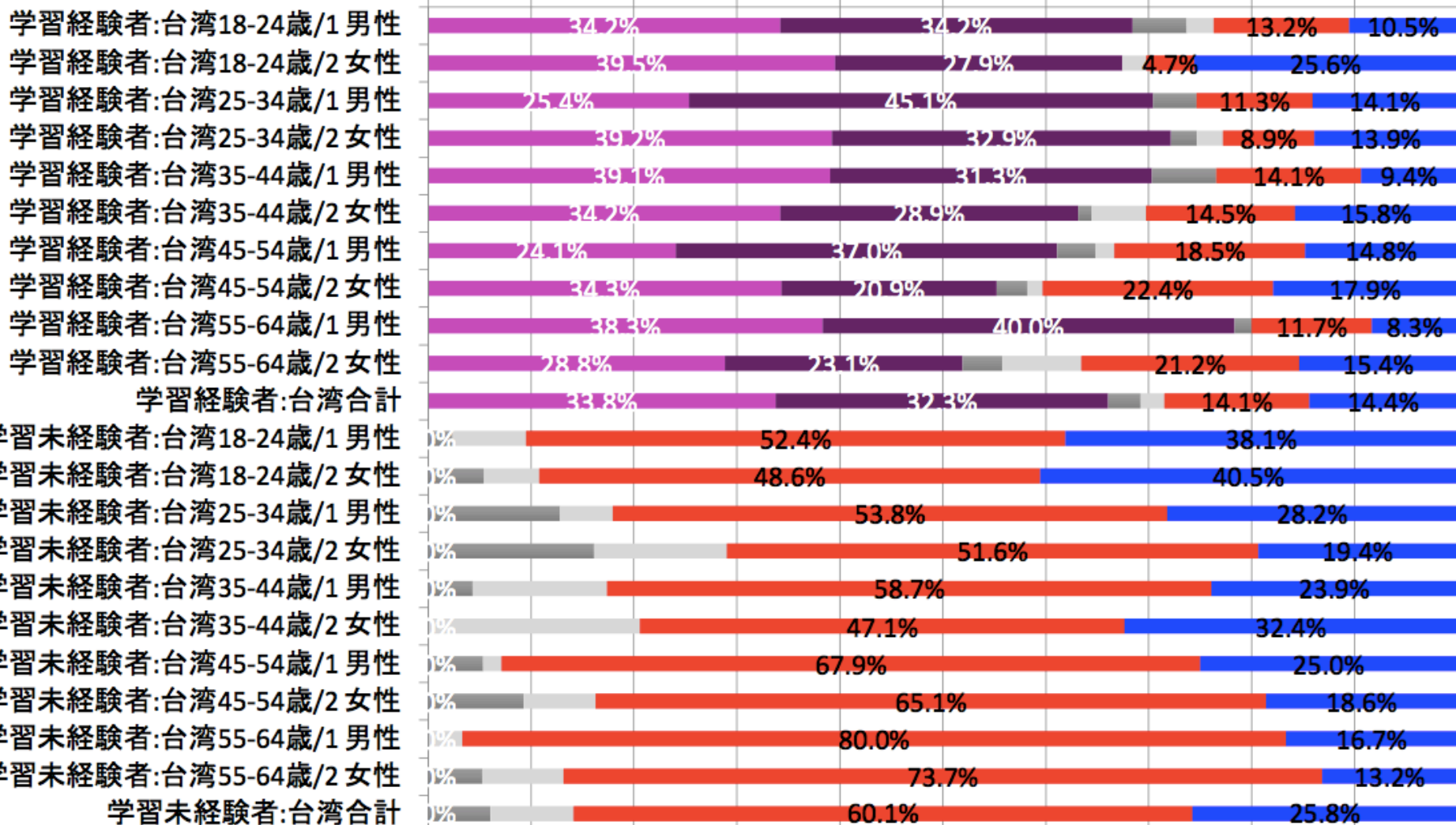
0回 1回 2~3回 4-6回 7-9回 10回以上



# 10: 会話言語意向 (学習経験別・台湾)

- 5 私が一生懸命練習して日本語で話したい
- 4 私が少し練習して日本語で話したい
- 6 一切話したくない
- 7 当てはまるものがない
- 1 日本人に中国語で話してほしい
- 3 日本人に英語で話してほしい

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

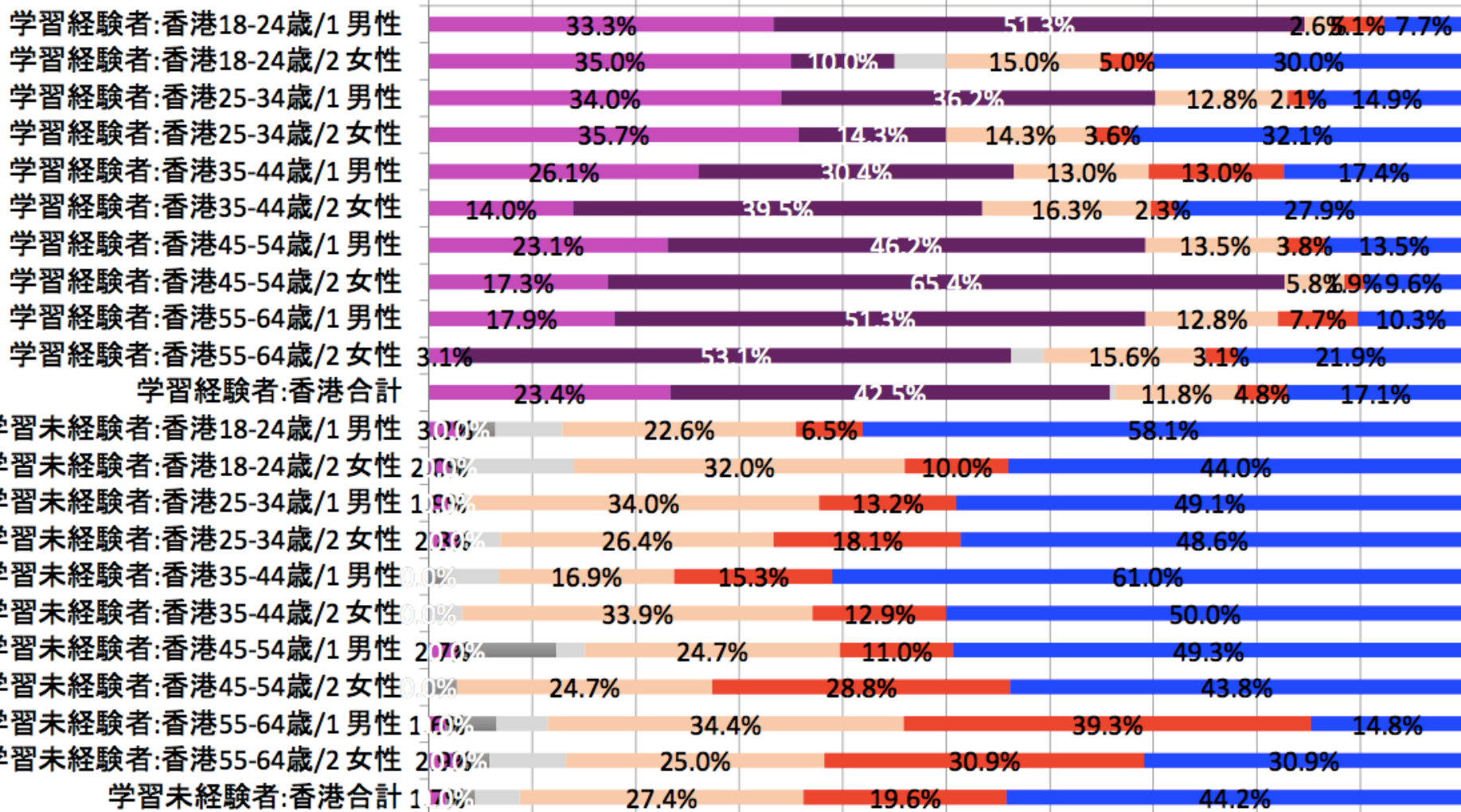


# 11: 会話言語意向 (学習経験別・香港)

- 5 私が一生懸命練習して日本語で話したい
- 6 一切話したくない
- 2 日本人に広東語で話してほしい

- 4 私が少し練習して日本語で話したい
- 7 当てはまるものがない
- 1 日本人に中国語で話してほしい

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%





# 12: 会話言語意向 (学習経験別・韓国)

■ 5 私が一生懸命練習して日本語で話したい

■ 6 一切話したくない

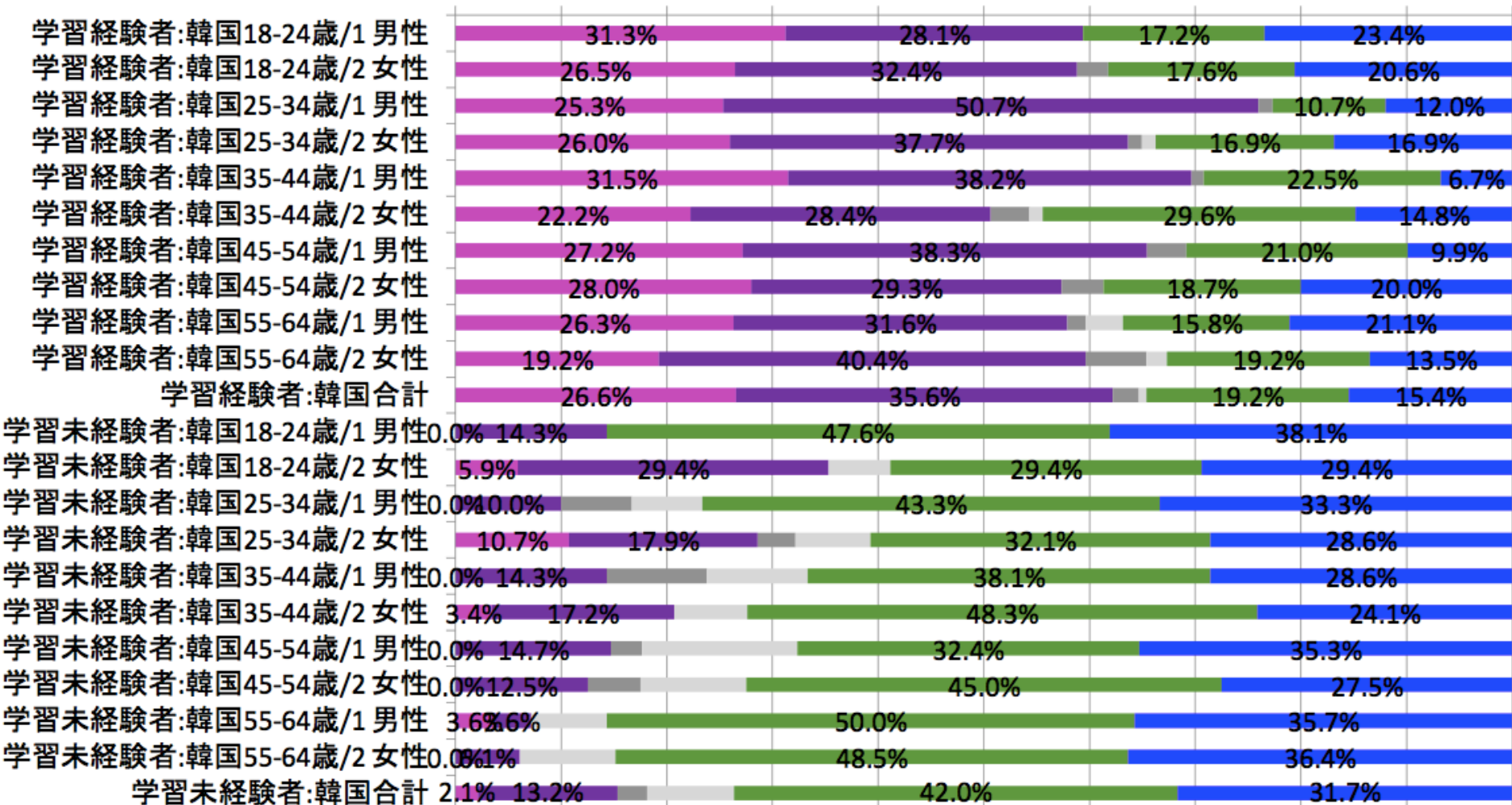
■

■ 4 私が少し練習して日本語で話したい

■ 7 当てはまるものがない

■ 1 日本人に韓国語で話してほしい

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



# ディスカッション

- ①興味のある結果をいくつでも選んで発表してください。
  - 質問や疑問があれば、遠慮なく提起してください。
- ②個別の結果や調査全体について以下の視点でも考えてください。
  - **自分自身**にどのような意味を持ち得るか
  - **日本語教育界**にどのような意味があるか
- ③私のような門外漢の参入について、忌憚のないご意見を聞かせてください（苦笑）